

議案第101号	平成24年度津市一般会計補正予算(第3号)	議員活動事業の減、基金管理事業、防災対策事業、障害者自立支援法関係事業、老人保健医療事業、風力発電事業、農業振興支援事業、公共下水道事業、学校管理運営事業(小学校)の増等、 18億7,913万5,000円 の増額補正等	長谷川幸子、藤本智子 和田甲子雄、豊田光治
	《反対討論》津市まん中老人福祉センターの指定管理の委託予算の計上、同委託に伴う平成25年度から27年度までの債務負担行為の追加の補正であり、議案第96号と同じ理由で反対する。(日本共産党津市議団)		
議案第106号	津市椋本財産区管理委員の選任につき同意を得るについて	北山 巖(芸濃町椋本)	岡村 武
議案第107号	津市椋本財産区管理委員の選任につき同意を得るについて	楠井 昴(芸濃町椋本)	岡村 武
議案第108号	津市椋本財産区管理委員の選任につき同意を得るについて	横山 弘真(芸濃町椋本)	岡村 武
議案第109号	津市椋本財産区管理委員の選任につき同意を得るについて	内田 昭(芸濃町椋本)	岡村 武
議案第110号	津市椋本財産区管理委員の選任につき同意を得るについて	小粥 文夫(芸濃町椋本)	岡村 武
議案第111号	津市椋本財産区管理委員の選任につき同意を得るについて	横山 哲則(芸濃町椋本)	岡村 武
認定第1号	平成23年度津市一般会計歳入歳出決算		長谷川幸子、藤本智子 和田甲子雄、豊田光治 岡村 武
	《反対討論》久居・河芸・香良洲地域への都市計画税の課税、根拠のない2,500人体制ありきの職員の削減、住民税や国保料の滞納者に対し、強制的に徴収するための特別滞納整理推進室を新たに作り、容赦ない取り立てを行っていること、すでになくなっているにもかかわらず、いつまでも不公正な同和対策事業や人権に名をかりた同和教育などが続けられておりやめるべきである。さらに、公民館活動では、生涯学習を進めるのが本来の役割であるべきなのに、使用料の有料化や自主サークルの解散を早めるなど本末転倒の施策が取られている。新最終処分場建設は、地元下之川地区等で住民合意が得られておらず、新斎場建設は、反対するものではないが、その建設は民間会社に丸投げ、管理運営は民間会社に長期にわたり利益を保証することになっており問題である。(日本共産党津市議団)		
認定第2号	平成23年度津市モーターボート競走事業特別会計歳入歳出決算		長谷川幸子、藤本智子 和田甲子雄、豊田光治 岡村 武
	《反対討論》競艇の本質はギャンブルであり、行政が運営することは問題である。(日本共産党津市議団)		
認定第3号	平成23年度津市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算		長谷川幸子、藤本智子 和田甲子雄、豊田光治
	《反対討論》国民健康保険加入者は、所得300万円以下の世帯が約8割を占めており生活が苦しい中、保険料を1世帯平均1万円引き上げをした結果、所得200万円の4人家族で保険料は40万円を超え、生活費に占める割合が非常に高く支払いが困難となった。また、払えない人に対して、負担の公平の名のもとに社会保障制度と相反し、医療にかかることを制限する資格証明書の発行をするなど改善もみられない。全ての加入者に保険証を交付し、国の負担をもとに戻して、一般会計からの繰り入れにより払える保険料にすべきである。(日本共産党津市議団)		
認定第4号	平成23年度津市介護保険事業特別会計歳入歳出決算		長谷川幸子、藤本智子 和田甲子雄、豊田光治
	《反対討論》介護保険料は、わずかな年金から天引きされるにもかかわらず、施設は不足して入りたくても入れない。また、1割の利用料が負担できず利用できないなど、保険あって介護なしといわれている。所得の少ない方のために保険料・利用料の減免制度と必要な介護が受けられる保険制度が必要である。(日本共産党津市議団)		
認定第5号	平成23年度津市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算		長谷川幸子、藤本智子 和田甲子雄、豊田光治
	《反対討論》後期高齢者医療制度は、年齢だけで高齢者を差別し負担を負わせる制度であり、即時廃止すべきである。(日本共産党津市議団)		
認定第7号	平成23年度津市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算		長谷川幸子、藤本智子 和田甲子雄、豊田光治
	《反対討論》水道料金が長良川河口堰からの高い県水を受水する水道事業と同じ料金であり、実態に見合った料金にすべきである。(日本共産党津市議団)		
認定第11号	平成23年度津市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算		長谷川幸子、藤本智子 和田甲子雄、豊田光治 山崎正行、川口和雄
	《反対討論》一般会計からの返済の肩代わりはやめるべきである。(日本共産党津市議団)		
認定第13号	平成23年度津市水道事業会計決算		長谷川幸子、藤本智子 和田甲子雄、豊田光治
	《反対討論》長良川河口堰からの必要以上の契約により水道会計は圧迫されている。契約水量の見直しで水道料金の引き下げが必要である。(日本共産党津市議団)		